

平成 30 年 4 月 27 日

各 位

会 社 名 日本郵船株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 内藤 忠頭
コード番号 9101
上場取引所 東証・名証各第一部
問 合 せ 先 IR グループ長
丸山 徹
(TEL. 03-3284-5151)

剰余金の配当に関するお知らせ

当社は本日開催した取締役会において、平成 30 年 3 月期の 1 株当たりの期末配当金について、直近の配当予想から 1 株当たり 10 円増額し、下記のとおり提案することを決議しましたのでお知らせいたします。本件は、本年 6 月 20 日に開催予定の第 131 期定時株主総会の決議を経て実施する予定です。

記

1. 配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (平成 30 年 1 月 31 日発表)	前期実績 (平成 29 年 3 月期)
基準日	平成 30 年 3 月 31 日	同左	平成 29 年 3 月 31 日
1 株当たり配当金	30 円	20 円	0 円
配当金の総額	5,087 百万円	-	-
効力発生日	平成 30 年 6 月 21 日	-	-
配当原資	利益剰余金	-	-

2. 理由

当社は、株主の皆様への安定的な利益還元を経営上の最重要課題の一つとして位置付け、連結配当性向 25%を目安とし、業績の見通し等を総合的に勘案し利益配分を決定しております。回復基調にある海運市況と構造改革の諸施策により業績が回復してきたことを反映し、平成 30 年 3 月期の期末配当を一株当たり 30 円といたします。

以 上